

□議員名：伊藤 實

1 市民病院の収支計画と実績、さまざまな課題とその対応、対策について

論点	病院建設については、地域医療の充実のため必要と思うが、一般会計からの基準内繰り入れ等をしなければ病院経営が成立しない収支計画になっているが、当初の計画どおり推移しているのか。
回答	平成23年度は、おおむね計画数値を達成しているが、平成24年度は、入院外来患者の減少に伴い、医業収益、資金不足比率の目標数値を達成できていない。建設費の増額、新会計制度の導入を含め、財務的に大きな変化を生じる要素が生じたため、収支計画の現在見直し作業中である。

2 厚狭地区及び埴生地区の公共施設再編整備の進捗状況と課題、その対策について

論点	双方とも再編整備には、本市の魅力あるまちづくり創造に向けて、大変重要な事業であるが現段階での進捗状況は。
回答	厚狭地区は、8月末から図書館面積を38平方メートル程度増床するなど実施設計を進めている。次に、埴生地区は、10月から月1回、埴生公民館に市長が出向き、市民の皆様と埴生地区の公共施設再編にかかる意見交換会を行っている。

論点	さまざま団体から請願、要望書が議会へ提出をされているが、その課題、そして、市民の要望についてどのように対応していくのか。
回答	小中連携校整備につきましては、さまざまな要因から早急な調整が困難な状況にあるので、早急に学校施設の耐震化を図ることとし、連携についてはさらに時間をかけて検討する。したがって、現段階では学校施設と公共施設とは切り離した協議として、ここでは埴生公民館、埴生支所、青年の家を対象とした施設再編を検討する。

3 山陽オートの契約状況について

論点	25年3月の1年間の契約延長決定時に、早急に長期契約締結に向けて交渉すべきと進言したにもかかわらず、他場の情報収集もせずなぜ7月まで交渉しなかったのか。
回答	日本トーターと7月と10月に契約交渉を図ったものの、11月1日に平成26年度以降の更新は辞退する旨の文書の通知があった。平成26年度以降については、他の事業者と調整を進めており新たな委託先と交渉中であるため、具体的な回答はできない。交渉が成立し、明らかになった時点で議会及び市民に詳しく説明する。